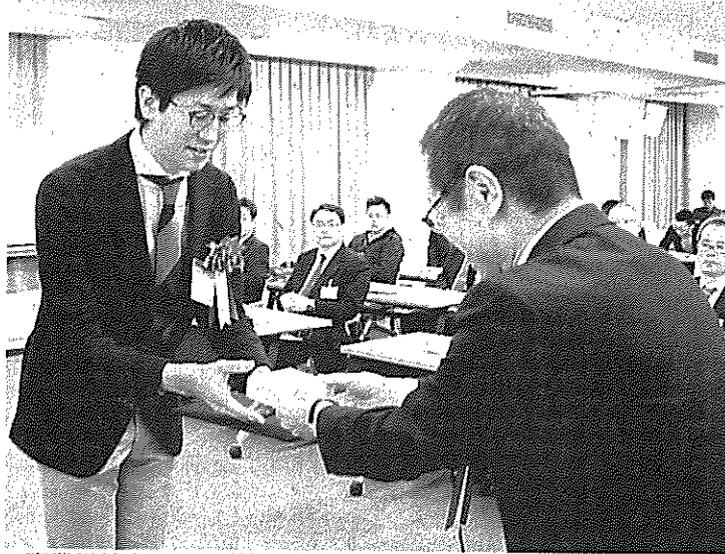


# 創業者数 右肩上がり

## 佐世保商議所の支援 奏功

佐世保商工会議所の創業支援の取り組みが効果を上げている。2014年以降、支援した創業者数は年々増加。力を入れ始めた06年度から17年度までの雇用創出効果は「1194人以上」と試算する。開業して5年未満の事業者で「創業クラブ」をつくり、セミナーや交流会を開くなどして継続的な支援にも取り組んでいる。



事業継続表彰の感謝状と記念品を受け取る藤巻さん(左)  
—佐世保市湊町、佐世保商工会議所

## 雇用創出効果は1000人超に

商工会議所が相談を受けて創業につながったのは14年度が62件、15年度は71件、16年度83件、17年度89件となっている。資金調達や各種申請、営業戦略の提案など、こまやかな支援が奏功。14年には日本商工会議所から「全国モデル」として、事業活動表彰を受けて、初めて経営者となった。初めに不安もあった。しかし、「右も左も分からない状態」で、収支計画書の書き方や国の補助金申請などを教えてもらい、いざスタートを切ることができた」と語った。

13日は創業クラブの事業継続表彰式を開いた。創業から5年がたった事業者を対象に、感謝状と記念品を贈呈。飲食店やサービス業など33の事業者が対象となった。式には6事業者の代表らが出席した。

馬郡謙一副会頭は「中小事業者の創業が増えることで、地域経済の発展につながる。起業を考えている人はまず商工会議所に相談してほしい」と話した。(後藤洋平)

## 「特定技能」概要を周知

国交省造船関係企業向け説明会

知した。

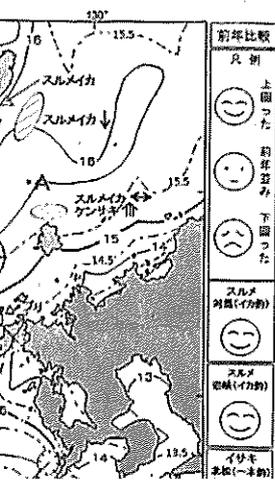
参加者からは「外国人がメインの仕事以外にできる業務に縛りはあるのか」との質問が上がり、国交省職員は「明確な基準はなく、技能実習制度よりも柔軟に

切れる技能実習生には移行まで就労を継続できる特

理も優良な中小企業を対象

西海の山崎マークをユースエールに認定

にした制度「ユースエール」で、衣類やスポーツ用品への刺しゅう、プリントを手掛ける山崎マーク(西海市)を新たに認定した。県内の認定は7件目。



「パンマルシェ」に県内外の34店舗集結

かもめ広場 18日まで

県内外の34店舗が出店する「パンマルシェ」(アミユプラザ長崎主催)が15日、長崎市尾上町のJR長崎駅かもめ広場で始まり、多くの買い物客でにぎわっている。18日まで。

10回目の今回は15店舗が初出店。16日まで出店する葉山珈琲(長崎市)は、バゲットに県産のサバの竜田

揚げとキャ菜、レモン、んだ「サバ」している。

このほか、アイランドナイスファクトのみに提供、特別販売。ドルパイと天然う店が出店、ヒーや県産のジャムの販売(午前の部)後2時、午後半(6時半)よって店舗担当者は「毎めるイベント」び掛けているアップル、非公開で

自民、規  
自民党は15  
トフォーマー  
大IT企業の

水温は3月13日の値